

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	創意と工夫にあふれた教育の推進	施策No	04-02	部課名	教育委員会事務局指導室
				課長名	下条 内線 3380
関連部課名	教育委員会事務局学務課、荒川区立教育センター				
行政評価事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市		
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成		

目的	学校図書館の充実やＩＣＴ機器の活用、校長の裁量権を生かした特色ある学校づくり等を進め、これからの変化の激しい社会をたくましく生き抜くために必要な力を養う。									
指標	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文				
			3年度	4年度	5年度					
	①	「生きる力」の習得度		3. 51	3. 54	3. 66	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？			
	②	子育て・教育環境の満足度		3. 57	3. 54	3. 55	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？			
	③	文化的寛容性		2. 66	2. 67	2. 68	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？			
	④									
	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明			
			3年度	4年度	5年度	6年度見込み			目標値(8年度)	
	標	①	授業でタブレットPCを効果的に活用している教員の割合(%)		83. 4	85. 7	86. 0	86. 5	90. 00	「教育の情報化調査」より
		②	英語が好きな児童（第５・６学年）の割合（％）		73. 7	75. 0	70. 0	－	85. 00	「英語教育についてのアンケート」より ※令和6年度は未実施
③		先生や友達と楽しく過ごしている児童生徒の割合（％）		92. 8	93. 0	93. 1	93. 5	95. 00	「学校関係者評価」より	
④										
⑤										

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	給与関係費	43,658	42,721	▲ 937	地方税等	0	0	0
	物件費	1,482,071	1,337,725	▲ 144,346	国庫支出金	4,998	8,925	3,927
	維持補修費	0	0	0	都支出金	27,568	25,346	▲ 2,222
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	49,513	48,482	▲ 1,031	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	32,566	34,271	1,705
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,366	4,598	▲ 2,768	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,550,042	▲ 1,399,255	150,787
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	1,582,608	1,433,526	▲ 149,082	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,550,042	▲ 1,399,255	150,787
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,550,042	▲ 1,399,255	150,787
貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	1,546	1,580	34
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	1,546	1,580	34
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債			
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	23,934	21,734	▲ 2,200
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	23,934	21,734	▲ 2,200
	無形固定資産	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	負債の部合計	25,480	23,314	▲ 2,166
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 25,480	▲ 23,314	2,166
	資産の部合計	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 25,480	▲ 23,314	2,166
					負債及び正味財産の部合計	0	0	0

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用として物件費の割合が高くなっており、主に教育用コンピュータ運営費における委託料や賃借料が占めている。5年度はタブレットPC運用に係る委託料や機器賃借料の減少により、物件費が減少した。
○給与関係費及び賞与・退職給与引当金繰入額は、人事異動・業務分担の見直しによる職員体制の変更により、差額が生じている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○各校が更に特色ある教育活動を進めるため、平成20年度から、各小・中学校において校長の裁量で予算を執行できる「学校パワーアップ事業」を実施し、学校を支援している。 ○令和5年度に制定した「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」に則り、児童生徒等の主体的な読書活動を推進するとともに、生涯にわたり豊かな心と人生を切り拓く力を身に付けるための取組を学校や地域と一体となって実施する。 ○情報化社会の急速な進展に対応するため、平成21年度に電子黒板、平成26年度に区立全小中学校へのタブレットＰＣ導入等のＩＣＴ機器を活用しながら、学習効果の高い、分かりやすい授業を展開している。タブレットＰＣを効果的に活用している教員の割合は85%であり充実している。 ○英語を活用した国際コミュニケーション能力を身に付けさせるため、小学1年生から「荒川区小学校英語科指導指針」に基づき、小学校卒業時まで日常的な場面で自分の思いや意見を英語で伝え、簡単な英語の読み書きができることを目標に英語教育を実施している。
課題	○「学校パワーアップ事業」により推進されている教育活動について、更に地域や保護者に対して定期的に発信する制度を整理し、学校の魅力を十分に伝えていく必要がある。 ○児童生徒の思考力・判断力・表現力の育成に向けて、学校図書館の更なる活用が求められている。また、学校図書館において「読書を楽しむまち・あらかわ」の実現に向け、読書活動推進のために学校における創意工夫ある取組の他、家庭での「家読」等、いつでも図書に触れることのできる事業の実施や区内公共施設と連携した読書環境を整備する必要がある。 ○英語教育において、小学校と中学校の円滑な接続を図るための取組を強化させる必要がある。 ○臨時休業等の不測の事態に備えるためや、家庭学習の充実を図るために、コロナ禍で整備したＩＣＴ機器・教材の効果的な活用や環境整備が求められる。
今後の方向性	○各学校が特色ある教育活動を更に充実させるため、ヒアリングや学校訪問などを行い、効果的な予算執行や事業検証、情報発信の好事例を広め、各学校から地域や保護者に情報を発信していく。 ○「読書を楽しむまち・あらかわ」宣言の趣旨を踏まえ、学校図書館の活用について、司書教諭と学校司書の更なる連携を図り、学校図書館の三つの機能（読書センター、学習センター、情報センター）を充実させ、家庭での「家読」等、いつでも図書に触れることのできる事業や読書環境の整備を進める。 ○英語教育において、小中の円滑な接続な接続を図るため、荒川区教育研究会と連携を図り、授業の相互参観などを通して、教員に対してその連続性の周知を図っていく。合わせて、学校に配置している外国人英語指導員等を活用・充実させ、環境を更に充実させていく。 ○小・中学校で、「21世紀型能力」の中の情報活用能力等を高めるよう、ＩＣＴ機器の更なる活用を推進する。また、児童生徒がＩＣＴ機器を家庭に持ち帰り、家庭学習等での活用を推進していく。プログラミング学習や問題解決学習等による論理的な思考を育むよう、工夫した授業の取組を推進していく。 ○ＩＣＴ教材等について、効果的なものを導入できるよう今後の動向に注視していく。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	荒川区学校教育ビジョンに掲げた、「未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する」ため、子どもたちの学ぶ力の向上を図るとともに、地域に信頼される特色ある学校づくりを重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
就学・学校選択	13-03-07	23,903	22,044	2,188	2,287	継続	継続	学校選択制度の導入から20年以上が経過し、対象者の多くが制度を支持しているほか、制度の定着が図られている。引き続き制度の向上に努める。
マーチングバンド運営	13-03-18	7,738	6,826	6,833	6,003	推進	推進	児童の情操の育成、パレード等の地域活動への寄与など必要性が高い。
ブラスバンド運営	13-03-19	11,980	12,143	11,076	11,320	推進	推進	生徒の情操の育成、パレード等の地域活動への寄与など必要性が高い。
教育用コンピュータ運営費	13-03-21	1,398,328	1,249,209	1,380,233	1,232,744	推進	推進	児童生徒がコロナ禍で整備したICT機器を家庭学習に活用できる環境を更に充実させていく必要がある。
小学校英語教育の充実・強化	13-04-11	63,130	65,300	60,503	61,790	重点的に推進	重点的に推進	「荒川区学校教育ビジョン」において国際コミュニケーション能力の育成を重点項目に掲げており、教員の一層の授業力向上により、英語指導の充実を図る。
中学校英語教育の充実・強化	13-04-12	36,453	37,669	33,826	35,509	推進	推進	「荒川区学校教育ビジョン」において国際コミュニケーション能力の育成を重点項目に掲げており、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能の育成を推進していく。
研究指定校事業(国・都)	13-04-15	6,107	4,316	3,565	2,966	継続	継続	研究指定校が研究活動に取り組むことにより、区全体に成果を普及することを通して、学習指導の向上を目指す。
学校パワーアップ事業(創造力あふれる教育の推進)	13-04-26	34,970	36,018	33,361	33,587	継続	継続	各学校が、学校教育ビジョンに基づいて、創意ある事業展開をするよう促す。
合 計		1,582,609	1,433,525	1,531,585	1,386,206			

